

# 利権村度のない、倫理と文化の薫り高い郷土へ あたたかく住みよい郷土を目指して 県政とつながる元気になる市政を進めましょう

## 永栄偕俸

発行 栄 健 夫  
TEL 029-832-9620



### 政令市へ 広域行政の推進 土浦市との

なつてもひとり暮らしになつても安心して、健康的に暮らしていける体制を作つていきます。

### 9月定例議会での所信表明 抜粋 「市民が主役の市政実現に向けて」 かすみがうら市長 宮嶋 謙

「活力とあたたかさあふれる市政の実現」に向け、まちづくりで大切にしている点は3つです。

1つ目は、住むひとに優しいまちであること。  
2つ目は、活力にあふれているまちであること。  
3つ目は、未来志向であること。

**重点政策6つ**

第1に「子育て、教育支援」。市内で安心して出産できる体制を整備。少人数教育によって、密度のある、質の高い教育、子育てと教育支援を、より一層強化します。

第2に「生活利便性への積極投資」。第1に市内の生活道路の整備。「危険な道」「狭くて通りにくい道」があれば助かる道など、市民生活の利便性向上に直結する道路整備に取り組みます。さらに、国道6号バイパスの早期実現、霞ヶ浦 橋実現などに取り組む。域内渋滞解消、交流・定住人口増加を目指します。

第3に「行財政改革」です。かすみがうら市は、人口減少による負担が少なく、働き手が少なく、税収の使い方が、まちづくりの方向性

これまで通りでは生き残れないと考えております。これまでの単発的なハコモノ行政から、将来性、発展性を具えた「地域・生活力の向上」を目指す行政運営へ大きく転換していくことが重要であると考えています。

第4に「高齢化、過疎化対策」です。大切なことは、つまでも安心して「住み続けられる」地域づくりです。そのため、市内の旧小学校区ごとに「コミュニティ施設・避難所」が必要。また、地域担当課を創設して、きめ細やかな見守り体制の構築にも取り組まれます。さらに、グランド型乗合バスを中心とした外出支援を強化します。こうした取り組みによって、大きな発展への可能性を広げてまいります。

以上、市長として市政を預かるにあたり、この責務を重く受け止め、私にはやるべきこと、くあきらめず、持つていく力の全てを市民の皆様方のために、かすみがうら市発展のために尽くす覚悟であります。

市民が主役の市政実現に向けて、かすみがうら市が、なお一層の飛躍を遂げられるよう、重ねて議員各位をはじめ、市民の皆さまのより一層の理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（抜粋 設楽健夫）



**（トピックス）** 品質ブランド向上を目指す太秋柿の品評会が開かれ、県内27人が出品、剪定や施肥等研鑽を重ねてきた、牛渡の薬師寺福蔵さんが県知事賞に、西成井の岡田和夫さんが県議会議員賞に、深谷の山崎淳一さんが農林水産部長賞に輝きました。

「活力とあたたかさあふれる市政の実現へ」  
倫理とコンプライアンス政治倫理条例の制定を

9月定例議会 設楽健夫一般質問

一、政治倫理とコンプライアンス、市長答弁

「市の倫理確立と市政に対する市民の信頼に込められた政治倫理条例につきましては、相違点、条制定について」

市長答弁

「議員等の制限」は「親等」による制限を明記しており、地方自治法上の細かく規定されており、また、「政治倫理委員会」につきましては、条例に違反すると思われる事実について調査できることとされており、このような点において相違がございません。

市長答弁

「市の倫理確立と市政に対する市民の信頼に込められた政治倫理条例につきましては、相違点、条制定について」

市長答弁

「議員等の特別職と議会議員を対象者として、議員の皆様とともに制定に向けて歩みを進めて参りたいと考えております。」

③市職員採用試験における1次・2次・3次（面接）試験「総合点数」の取扱について

総務部長 答弁

「試験案内においては「総合的に判

前市長は、筑波ハウス跡地3箇所の有害物質9項目の売り手側埋設調査報告書が提出されないまま購入を強行した。埋設調査報告書が提出されなかったのは何故か、再度の提出申し入れを求める。」

市長回答

「今後の土地の行方、いずれになりましても、市民の皆様のご理解をいただくためにも、安全性の再度確認は必要だと考えておりますので、何らかの手だてを打ちたいと考えております。」

（幼稚園児バス車内置き去り死亡事件の痛ましい報道されています。）

1 スクールバス

7. 指定停留所以外での降車行方不明

25日保護者要望書が出されております。本事業を人命に関わる重大事案と受け止め、原因分析と対策が問われます。

宮嶋市長、井坂教育長による調査・再発防止報告書が9月14日提出されましたので、抜粋します。

正々堂々 八正道 正見 正信 正語 正業 正命 正智 正定

公正・公平・公明な市政へ、歩みが開始されました。市民・子どもたちのために正道を歩みましょう。

令和4年9月14日 関係各位  
市内スクールバス不適切事案についての調査ならびに再発防止策に関する報告書【抜 粋】  
かすみがうら市長 宮嶋 謙  
教育委員会教育長 井坂 庄衛

【原因】

市教育委員会事務局は、事案発生後の3日後の7月4日に報告を受けたものの、これを責任者である教育長に報告せず、7月7日に学校教育課長名で全スクールバス運行事業者に対し再発防止の通知をしたものの、その他特段の手立ても講じなかった。本事案を人命に関わる重大事案と受け止めることなく、当該児童ならびに保護者の心労へ思いが至らなかった。さらに、全市民的なマニュアルが未整備であったことに対する自らの責任を顧みること無かった。」

【再発防止策】

(1) 市内統一のスクールバス運行マニュアル等の作成と市内各校での運用徹底 令和4年度第2学期から運用開始。  
(2) 関係機関との緊密な連携と情報共有 バス運行業者・学校・市教育委員会が、緊急事態発生時に迅速な連絡が取れるよう連絡体制を整備します。  
(3) 内部研修による共通理解・危機意識の醸成、バス運行事業者・学校・市教育委員会の各々

において、人命を預かる職責の重さを認識し、緊急時に迅速かつ適切な対応できる危機意識を常に持ち、バス利用者等に対しても誠実に対応できるように指導、教育いたします。

＜保護者への説明＞

(1) 2学期の運行開始に合わせスクールバス利用の変更に関する通知 (2) 市教育委員会ホームページへの掲載 (3) スクールバス調整委員会等での保護者代表者への説明 (2学期中) 【終わりに】 今回の事案にかかり、当該児童ならびに保護者の皆様方に多大なご心配、ご心労をおかけいたしました。心からお詫び申し上げます。事案発生時に現地に赴いて対応に至らなかったこと、その後も、保護者への連絡や謝罪、報告書作成等において、不十分な対応が多々ありましたこと深く反省し、今後はこのようなことの無いよう適切に対応してまいります。また、今回の事案を重く受け止め、市教育委員会を中心となり、事案の再発防止を含めた市内統一のマニュアル等を作成いたしました。市教育委員会・学校・スクールバス運行事業者の3者がこれを共有するだけでなく、内部研修や必要に応じたマニュアル改善の継続的に行いながら、取り組みを確実にすすめてまいります。 (抜粋文書読解)



10月8日第20回霞ヶ浦帆引き船フォトコンテストの表彰式が、あじさい館で開かれた。380点の応募35点が入選。最優秀県知事賞が宮本尚男さん(82)阿見町の「凧と闘う」が、風景の部最優秀賞は 初鳥千代子さん(75) かすみがうら市の「湖畔の朝」が、市教育長賞が石崎美姫愛さん(14) (同)の「愛犬とかすみがうらの夕日」が選ばれ表彰されました。

筑波ハウス跡2.9畝土地購入契約差し止め裁判、

水戸地裁「住民請求を棄却」 「著しく不合理とは言えず」として、市長の裁量権を認める判決となった。宮嶋市長の公約「

◎愛される図書館・文化交流センター整備  
場所は市街地中央に、周辺緑地を「いいこの広場に」

市長選は、「市街地中央に図書館・文化交流センター」を建設するの、筑波ハウス跡に建設するの、激しく対立した。市街地の有権者は、市街地中央に施設を建設する期待が表明され、右の公約掲げた宮島市長が当選しました。議会においても、市長候補者が「市街地中央に施設を建設」することを公約に掲げ訴えている中で、筑波ハウス跡地の購入を、市長選の後に行うことを再三にわたって訴え続けられてきた。前市長は、市政の継続を政策に掲げる候補を応援し、契約を強行した。筑波ハウス跡地2.9畝土地購入1施設建設を政策に掲げた候補は大敗した。有権者は「市街地中央に図書館・文化交流センター」を建設することを選択したことになります。

水戸地裁は「行政の裁量権」を「著しく不合理」でない限り「行政の裁量権」認める判決を下し「土地購入差止め却下」しました「市街地中央に施設を建設」することを公約に掲げて当選した宮島市政は、「売却」を含め、固定資産としての管理を余儀なくされています。こうした混乱を生み出した前市長の売却強行は許しがたいものがある。公約を実現することが新しい市政の責務となった今、まず第一に市民主語、の市政こそが求められます。

「市街地中央に施設を建設」する市民懇談会、タウンミーティングが速やかに準備されなければなりません。

又筑波ハウス跡地の「売り主」日立は「有害物質調査報告書」の「閲覧」を持って「市への報告書提出」を拒み続けています。何故、日立は「有害物質調査報告書」を提出しないのでしょうか、湿地帯を埋め立てて来た筑波ハウス跡地に微量であれ砒素が検出されています。原因分析と将来への補償の責任は日立にあります。「報告書」無く契約を強行した前市長の責任は重大です。